

○水生生物モニタリング調査結果一覧（相馬市沖L）

<相馬市沖L 水質底質採取項目>

項目	一般項目		放射性物質			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
調査地点						
L-1	○	○	○	○	○	○
L-2	○	○	○	○	○	○
L-3	○	○	○	○	○	○

<相馬市沖L 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		日	調査日時		水質					底質		その他	
	緯度	経度		時刻(水)	時刻(泥)	水温(℃)	泥温(℃)	性状	色相	臭気	混入物	全水深(m)	透明度(m)	
L-1	37.820933°	140.960917°	H25.9.4	8:12	9:49	—	25.1	シルト混砂	5Y3/2	なし	貝片	—	—	
L-2	37.816067°	140.976333°		8:30	9:07	25.3	25.2	細砂	5Y4/2	なし	なし	1.7	1.5	
L-3	37.821500°	140.976050°		—	9:23	25.1	25.1	細砂	5Y4/2	なし	貝片	0.6	着底	

<相馬市沖L 一般分析項目・放射能分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		日	時刻	pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度														
L-2	37.816067°	140.976333°	H25.9.4	8:12	8.0	1.1	3.5	5.7	4.440	27.96	2.1	6	4.6	0.042	0.090	0.0015
L-3	37.821500°	140.976050°		8:30	8.0	0.6	2.9	6.4	4.630	29.23	1.8	2	3.4	0.033	0.071	—

<相馬市沖L 一般分析項目・放射能分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{h,H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm)	粗砂 (0.85~2mm)	中砂 (0.25~0.85mm)	細砂 (0.075~0.25mm)	シルト (0.006~0.075mm)	粘土 (0.005mm未満)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
											(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)	(%)			
L-1	37.820933°	140.960917°	H25.9.4	9:49	7.8	156	35.4	3.6	3	2.701	1.5	2.9	20.6	47.6	12.7	14.7	0.16	9.5	84	180	—
L-2	37.816067°	140.976333°		9:07	8.1	186	24.7	1.1	<1	2.734	0.3	0.5	47.8	46.9	1.1	3.4	0.25	19	27	63	N.D. (<0.24)
L-3	37.821500°	140.976050°		9:23	8.1	178	22.0	1.1	<1	2.754	0	0.5	49.5	46.9	0.4	2.7	0.25	2	13	29	—

注) N.D. は、検出下限値未満であることを示す。

<相馬市沖L 分析項目 水生生物>

地点	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	種名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項		Cs-134 (Bq/kg-wet)	Cs-137 (Bq/kg-wet)	Sr-90 (Bq/kg-wet)	
	緯度	経度										成長段階	胃内容物				
L-1 L-2 L-3 (松川浦)	37.820933° 37.816067° 37.821500°	140.960917° 140.976333° 140.976050°	H25.9.4	緑藻植物	アサギ	アサギ	アサギ	<i>Ulva pertusa</i>	アサギ	—	0.51	—	—	N.D. (<0.32)	0.53	—	
				被子植物	アサギ	アサギ	アサギ	<i>Zostera marina</i>	アサギ	—	0.31	—	—	—	N.D. (<0.29)	N.D. (<0.28)	—
				節足動物	軟甲	十脚	アサギ	<i>Alpheus sp.</i>	アサギ	60	0.10	成体	—	—	2.1	4.6	—
				節足動物	軟甲	十脚	アサギ	<i>Palaemon sp.</i>	アサギ	97	0.068	成体	—	—	1.5	3.1	—
				節足動物	軟甲	十脚	アサギ	<i>Charybdis japonica</i>	アサギ	20	0.88	成体	—	—	1.6	3.6	—
				環形動物	多毛	—	—	<i>Polychaeta</i>	アサギ	241	0.020	成体	—	—	N.D. (<3.1)	6.9	—
				軟体動物	二枚貝	アサギ	アサギ	<i>Crassostrea gigas</i>	アサギ(貝殻)	43	2.6	成体	—	—	1.9	4.1	—
				軟体動物	二枚貝	アサギ	アサギ	<i>Ruditapes philippinarum</i>	アサギ(軟体部)	64	0.80	成体	—	—	0.71	1.6	—
				軟体動物	二枚貝	アサギ	アサギ	<i>Ruditapes philippinarum</i>	アサギ(貝殻)	64	1.0	成体	—	—	0.46	1.1	—
				軟体動物	二枚貝	アサギ	アサギ	<i>Ruditapes philippinarum</i>	アサギ(軟体部)	64	0.48	成体	—	—	0.77	1.6	—
				脊椎動物	硬骨魚	アサギ	アサギ	Pleuronectidae	アサギ科	9	0.026	未成魚	—	—	1.4	3.2	—
				脊椎動物	硬骨魚	アサギ	アサギ	Gobiidae	アサギ科	43	0.16	未成魚	—	—	1.7	3.6	—
				脊椎動物	硬骨魚	アサギ	アサギ	<i>Liza haematocheilus</i>	アサギ	1	0.40	2歳魚	—	—	1.4	3.6	—

注1) 水生生物が複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

注2) 特記事項欄に胃内容物について記載のある種については、胃内容物を取り除いた上で分析に供した。

注3) 和名の下線は、当該の試料の中で特によく採取された種であることを示す。

注4) 成長段階の赤字は、鱗または耳石による年齢査定の結果を示す。

注5) N.D. は、検出下限値未満であることを示す。